



街中を勇ましく進む大筒神輿

9月16日(土)・17日(日) まちなかで 熱く粋な競演

伝統の田原祭りが、9月16日(土)・17日(日)の2日間にわたり開催されました。初日は、お囃子とともに萱町・新町・本町の3台の山車が街を練り歩いたほか、巴江・衣笠を加えた5町の神輿や子どもたちが山車のうえで舞う夜山車が催され、大いに盛り上がりました。2日目には、山車のほか、大筒神輿を担ぐ勇敢な姿が見られました。そして、夕暮れから手筒・大筒花火、約3000発の打上花火が披露され、雨に負けず田原の夜を彩りました。



まつり会館を見学する昆山市の中学生たち

8月21日(土)～23日(日) 広がる つながる 友好の輪

友好都市である中国昆山市から、中学生・教師ら15名の友好交流団が田原市を訪れました。一行は市内を視察し、田原の農業や工業、歴史や文化、自然などに触れました。また、東部中学校との交流会や市内中学生宅でのホームステイなどで友好を深めました。団長の昆山市教育局副局長は、「旧赤羽根町から長く交流が続いており、素晴らしい田原市と今後も友好を深めていきたい」とさらなる交流を誓っていました。



多くの人でにぎわう会場の様子

8月26日(土) 大盛況! あつみ夏まつり

第1回あつみ夏まつりが福江町のJA愛知みなみ本店中央集荷場で行われました。渥美商工会が組織した実行委員会により、街の活性化と地場産業の発展を目指そうと企画されたこのまつり。地元特産品などの販売をはじめ、花火の先着プレゼントやもち投げなど、さまざまなイベント目当てに大勢の市民がつめかけました。また、特設ステージで行われたバンド演奏やパフォーマンスコンテストも会場を盛り上げていました。



太平洋ロングビーチにて子ガメの放流

9月10日(日) 車両の乗り入れ 絶対ダメ!

愛知県が主催するアカウミガメの保護を考えるつどいが田原市で開催されました。これは、表浜海岸で産卵・ふ化するアカウミガメを保護するため、車両などの乗り入れ規制がスタートしたことを機に、保護策を一緒に考えようと実施。田原文化会館で行われた式典では、神田真秋知事が自らPR用ポスターの入賞者に賞状を渡した後、地元NPOの活動内容や報告、内田至氏(名古屋港水族館館長)の講演会で、ウミガメ保護を訴えました。